



独立行政法人科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業CREST
「持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム」研究領域

「気候変動を考慮した農業地域の面的水管理 ・カスケード型資源循環システムの構築」

公開シンポジウム（第4回）

— 農業地域の水環境保全と価値創出の両立は可能か？ —

日 時：平成27年3月11日（水）13：30～17：00

会 場：高知会館（〒780-0870 高知市本町5-6-42）

参加費：無 料 ※参加をご希望の方は以下問い合わせ先までご連絡ください。

プログラム

【開会挨拶】 13:30～13:35

【全体構想】 研究のねらいとコンセプト（高知大学・藤原拓）13：35～13：50

【第1部】 農業地域の地下水を汚染から守る 13:50～14:35

クリーニングクロープと湛水を組み合わせた新しい除塩技術（高知大学・安武大輔）

クリーニングクロープから高付加価値な資源を回収する（岡山大学・永禮英明）

クリーニングクロープは高知県で使えるのか？（高知大学・松岡真如）

【第2部】 畜産糞尿から資源を回収する 14:45～15:30

豚尿から高付加価値な肥料を回収する（北海道大学・伊藤竜生）

肉牛肥育期に有機物・窒素・リンはどれだけ排泄されるのか？（高知大学・筒井裕文）

牛糞からエネルギーとリン肥料を回収する（京都大学・高岡昌輝）

【第3部】 農業系廃棄物を宝に変える 15:40～16:25

ユズ果皮・カツオ煮汁が養殖魚の価値を上げる（高知大学・深田陽久）

ユズ果皮からまったく新しい「紙」を産み出す（高知大学・市浦英明）

ユズ果皮が土佐あかうしの肉質を向上させる（高知大学・松川和嗣）

【総合討論】 16:25～16:55

【閉会挨拶】 16:55～17:00

開 催

【主催】 JST CREST 「持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム」研究領域 藤原チーム

【共催】 高知大学 【後援】 日本水環境学会

問い合わせ・申し込み先

高知大学教育研究部自然科学系農学部門 水環境工学研究室（担当：高石）

〒783-8502 高知県南国市物部乙200

TEL/FAX 088-864-5163 E-mail: jm-takaishi@kochi-u.ac.jp

